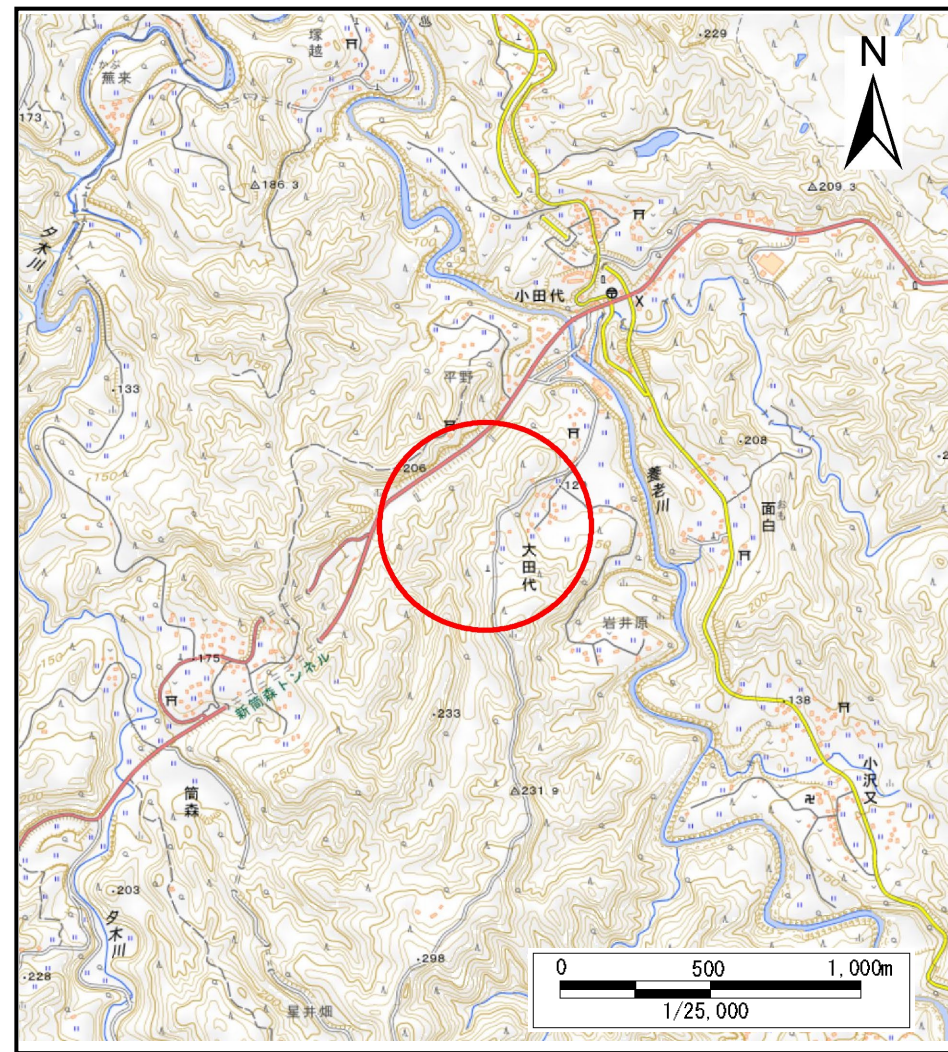


土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式1)



(1/200,000)



(1/25,000)

様式1(急)

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域
位置図

自然現象の種類

箇所番号

箇所名

所在地

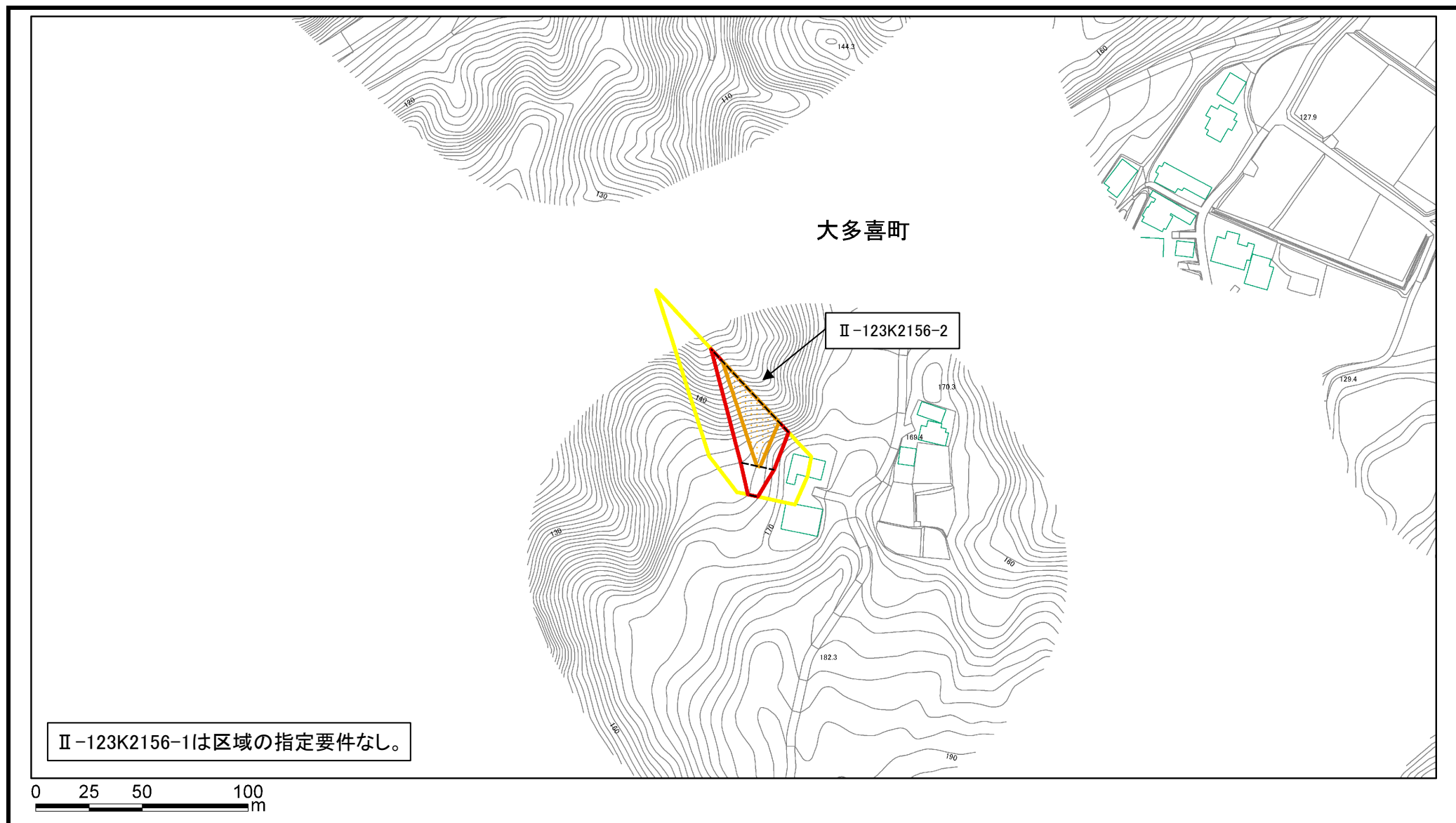
急傾斜地の崩壊

Ⅱ-123K2156

大田代7

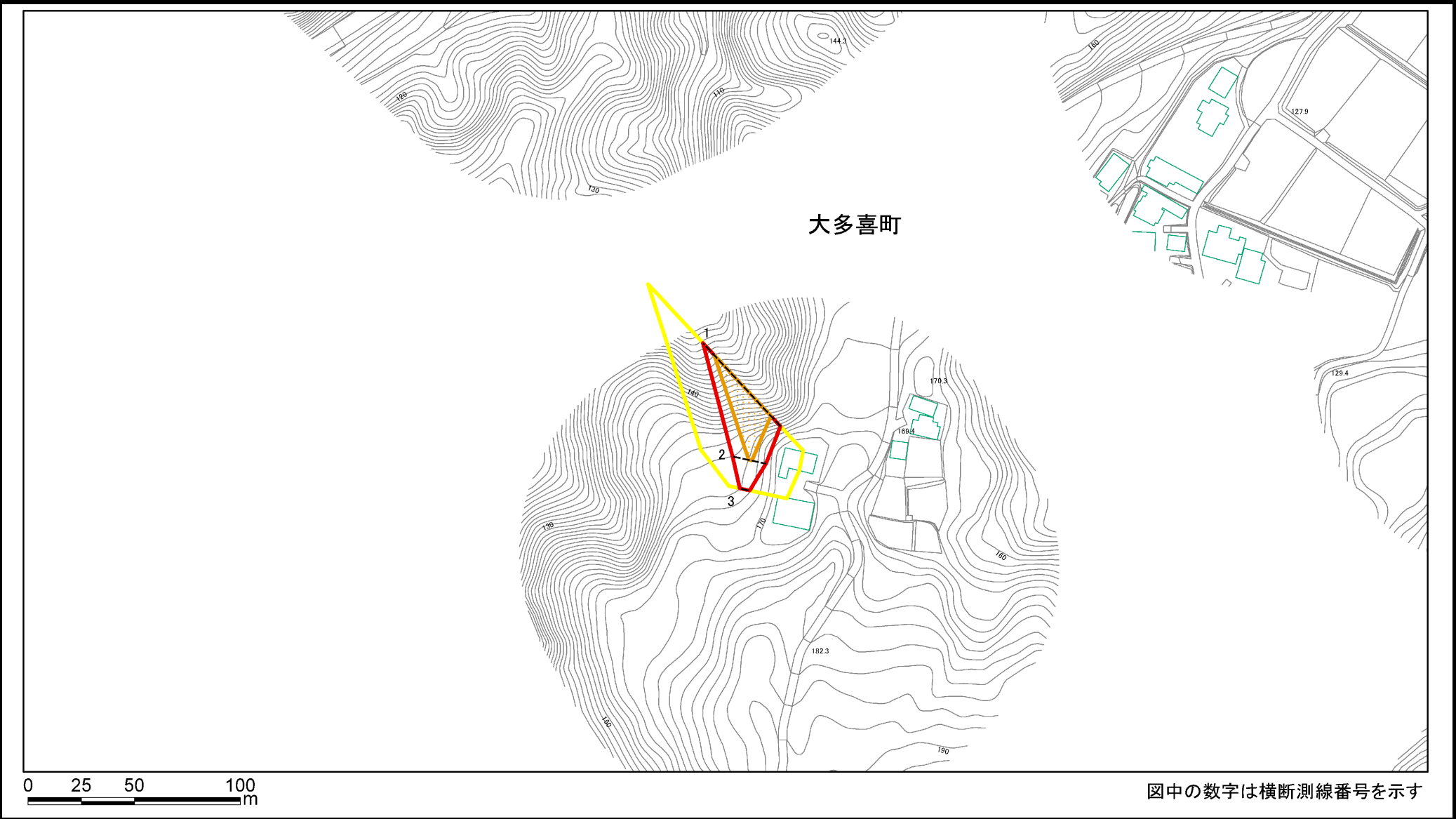
夷隅郡大多喜町大田代

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 6JHf 58」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」



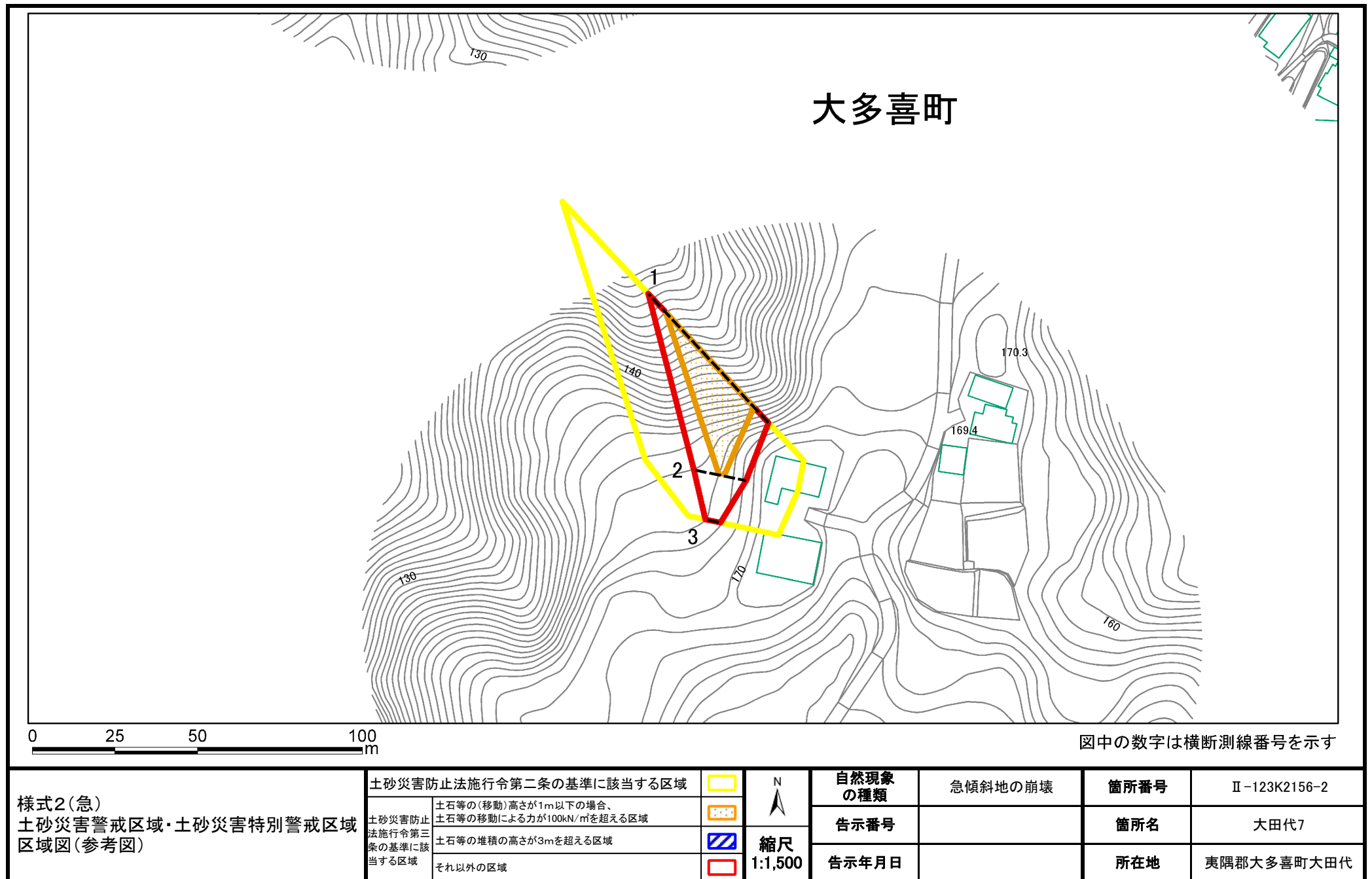
土砂災害防止法施行令第三 条の基準に該 当する区域	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域		縮尺 1:2,500	自然現象 の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	II-123K2156
	土石等の(移動)高さが1m以下の場合、 土石等の移動による力が100kN/m ² を超える区域			告示番号		箇所名	大田代7
	土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示年月日		所在地	夷隅郡大多喜町大田代
	それ以外の区域						

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2)

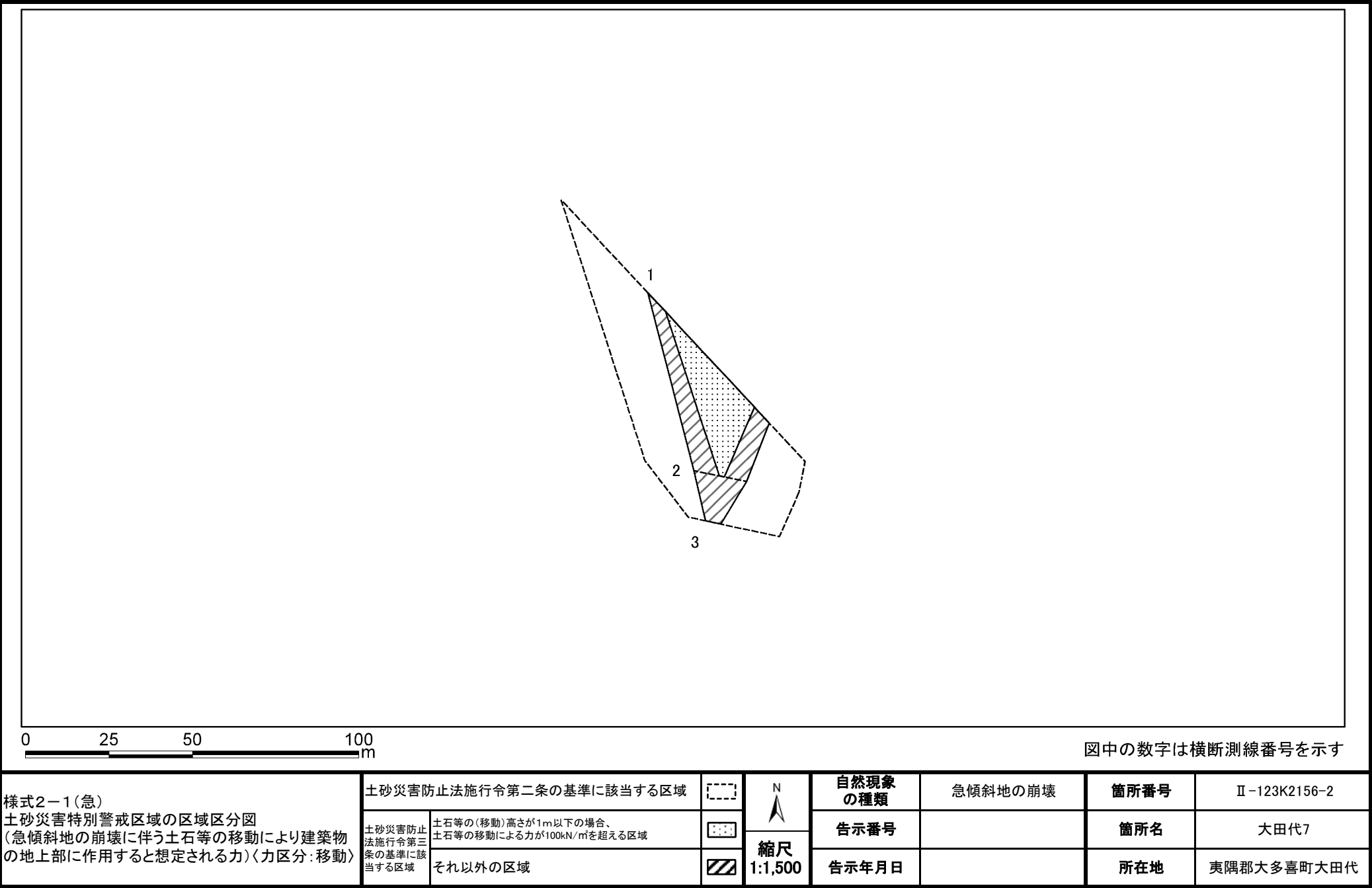


様式2(急) 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域図(その1)	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			N 縮尺 1:2,500	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	Ⅱ-123K2156-2
	土砂災害防止法施行令第三条の基準に該当する区域	土石等の(移動)高さが1m以下の場合、 土石等の移動による力が100kN/m ² を超える区域			告示番号		箇所名	大田代7
		土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示年月日		所在地	夷隅郡大多喜町大田代
		それ以外の区域						

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2)参考図



土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2-1)



The figure is a geological map of the study area. It shows a fault (断層) represented by a dashed line. The fault runs from the upper left towards the lower right. The area is divided into several blocks by the fault and other geological boundaries. Three cross-section lines are indicated by solid lines and labeled with numbers 1, 2, and 3. Line 1 is a vertical line passing through the fault. Line 2 is a horizontal line passing through the fault. Line 3 is a diagonal line passing through the fault. The map also includes a scale bar at the bottom left, indicating distances of 0, 25, 50, and 100 meters. A legend at the bottom right explains that the numbers in the figure represent the cross-section line numbers.

0 25 50 100 m

図中の数字は横断測線番号を示す

様式2-2(急) 土砂災害特別警戒区域の区域区分図 (急傾斜地の崩壊に伴う土石等の堆積により建築物の地上部に作用すると想定される力)〈力区分:堆積〉	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			N  縮尺 1:1,500	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	Ⅱ-123K2156-2
	土砂災害防止法施行令第三条の基準に該当する区域	土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示番号		箇所名	大田代7
	それ以外の区域				告示年月日		所在地	夷隅郡大多喜町大田代

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式3)

(1/1)

[illegible]